学校番号	3006

令和８年度　工業科（電気系）

教科	工業(電気)	科目	電気技術演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

電気技術演習では、２年生で学んだ電気技術知識の復習を行います。具体的にはオームの法則やキルヒホッフに関する電気回路の計算問題をはじめ、電気技術者として必要な知識のまとめをおこないます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
　電気技術に関する基礎・基本的な学習の上に立った様々な電気回路に関する計算問題をはじめ、１年間で学習した内容の復習を行い、電気回路設計を行えるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　計算問題を忍耐強く取り組む姿勢を身に着け、様々な命題に対して必要な公式を選択し最適解を見出せるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　問題を解決しようとする努力を身につけ将来社会生活をうえでの「生きる力」を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	定期的に検証をすることで知識の深化につなげる。 多くの問題を解決することで、その理解を深める。	問題解決に必要な公式をどう用いればよいかを考えながら、問題解決へ導いていく。	与えられた課題について、解決手法のプロセスを整理し、解決に意欲的に取り組む作業を行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	電気の基礎に関する復習	学習内容の確認 直流回路 磁気回路	a:苦手分野の解決のため資料などを状況に応じて調べられる b:課題に対してさまざまな検証を行い解決へ導くための思考ができる c:課題に対して意欲的に取り組む態度ができる	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
2学期		交流回路 電気機器	a:苦手分野の解決のため資料などを状況に応じて調べられる b:課題に対してさまざまな検証を行い解決へ導くための思考ができる c:課題に対して意欲的に取り組む態度ができる	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
3学期	本年度の学習内容の復習	電力技術 電子技術	a:苦手分野の解決のため資料などを状況に応じて調べられる b:課題に対してさまざまな検証を行い解決へ導くための思考ができる c:課題に対して意欲的に取り組む態度ができる	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度